






GTX600NB Professional Use

ガーメントプリンター
セットアップマニュアル

製品のご使用前に必ず本書をお読みください。
本書は、必要なときにいつでも使用できるように、大切に保管してください。
本機は、安全に操作するための訓練を受けた人のみが使用してください。

目次

ご使用の前に、「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。

	設置する	1
	プリンターを組み立てる	5
	PC と接続する	27
	調整する	32
	メンテナンス一覧	35

安全にお使いいただくために

このたびはブラザー製品をお買上げいただきまして、まことにありがとうございます。ご使用前に、「安全にお使いいただくために」および取扱いの説明をよくお読みください。




安全にお使いいただくために

1. 安全についての表示とその意味




この取扱説明書および製品に使われている表示と図記号は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

その表示と意味は次のとおりです。



表示

 危険	この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う内容を示しています。
 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、軽傷または中程度の傷害を負う可能性が想定される内容を示しています。
重要	この表示を無視して誤った取扱いをすると、物的損害の可能性のある内容を示しています。
お願い	ご使用していただく上での注意事項、制限事項などの内容を示します。

図記号

	△記号は「気を付けるべきこと」を意味しています。この記号の中の図は注意の内容を表しています。(左の例は、けがに注意)
	⊘記号は「してはいけないこと」を意味しています。
	●記号は「しなければいけないこと」を意味しています。この記号の中の図は指示の内容を表しています。(左の例は、アース接続をすること)

2. 安全上のご注意

 危険	
	高電圧部分にふれて、大けがをすることがあります。電源を切り、5分たってからカバーを外してください。

警告

基本事項



本機は、安全に操作するための訓練を受けた人のみが使用してください。



本機は、子供がいる可能性のある場所での使用に適していません。



事故・故障防止のため、機械を改造しないでください。改造によって生じた事故・故障に対しては、当社は責任を負いません。



濡れた手で、電源プラグにふれないでください。感電の原因となります。

据え付け



ほこりの多い場所に置かないでください。ほこりが本機の内部に堆積すると、火災・感電・故障の原因となります。



アース接続をしてください。アース接続が不完全な場合、感電や誤動作の原因となります。



コードを固定するときは、コードを無理に曲げたり、ステップル等で押さえずぎないでください。火災・感電の原因となります。



本機付近の床で電源接続を行わないでください。本機から水が垂れた場合に火災・感電・故障の原因となります。



警告

印刷



万一異物が本機の内部に入った場合、速やかに電源を切り、電源プラグを抜いて、お買求めの販売店または訓練を受けた技術者にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。



本機を液体でぬらさないようにご注意ください。火災・感電・故障の原因となります。



万一、プリンター内に液体が入ったときは、速やかに電源を切り、電源プラグを抜いて、お買求めの販売店または訓練を受けた技術者にご連絡ください。



煙が出ている、異臭がするなどの異常状態で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。速やかに電源を切り、電源プラグを抜いて、お買求めの販売店または訓練を受けた技術者にご連絡ください。



回転しているファンに指や体を近づけないでください。まきこまれて、けがの原因となります。電源を切ってから、近づいてください。



注意

使用環境



換気のよい場所で使用してください。印刷物を熱定着するとき若干の臭気が発生します。

据え付け



本機は 730 kg の質量があります。運搬・設置の際は、本機の正しい保持方法に従ってください。本機が転倒して、けがの原因となります。



本機を倒した場合は、電源プラグを抜いて、お買求めの販売店または訓練を受けた技術者にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因や印刷品質低下の原因となります。



他の機械の振動が伝わるような場所に置かないでください。印刷品質の低下、または本機が転倒して、けがの原因や、本機の故障の原因となります。



設置が完了するまで、電源プラグを接続しないでください。誤って電源を入れると、本機が作動してけがの原因となります。










本機の上に乗ったり、重い物を置かないでください。バランスが崩れて倒れたりして、けがの原因となります。







注意

印刷




-  本機は、安全に操作するための訓練を受けた人のみが使用してください。
-  本機の前には十分な空間を取り、物を置かないでください。プラテンと物の間に手をはさみ、けがの原因となります。
-  動作中はプラテンから手を離してください。プラテンや T シャツトレイと各カバーとの間に手をはさみ、けがの原因となります。
-  通電中は各カバー内に手を入れないでください。可動部に手がふれてけがの原因となります。
-  前処理剤をスプレーや前処理剤塗布装置で塗布するとミストが飛散しますので、作業時はビニール手袋、マスクおよび液体飛沫対応の保護めがね（またはゴーグル）を着用し、換気に十分注意してください。
-  本機が故障した場合、お買求めの販売店または訓練を受けた技術者にご連絡ください。
-  昇降機構のカバーのすき間に手を入れないように注意してください。けがの原因となります。

メンテナンス

-  各種扉、カバーを閉めるときは指をはさまないように注意してください。指をはさむとけがをする恐れがあります。
-  ヘッドの取り付け、交換の際は、手や指をはさまないように注意してください。けがをする恐れがあります。
-  インク・充填剤・洗浄液・前処理剤・廃液などの液体類を飲まないでください。下痢・おう吐する可能性があります。
またインク・充填剤・洗浄液・前処理剤・廃液などの液体類を扱う時は、保護めがねや保護手袋を使用し、目や皮膚に付かないようにしてください。炎症を起こす可能性があります。目に入ったときはこすらずに、すぐに水で洗い流してください。子供の手の届かないところに置いてください。
-  グリースを扱うときは、保護めがねや保護手袋等を使用し、目や皮膚に付かないようにしてください。炎症を起こす原因となります。またグリースを食べないでください。下痢・おう吐することがあります。子供の手の届かないところに置いてください。



注意

メンテナンス





-  部品交換、オプション部品装着の際は、当社純正部品を使用してください。非純正部品を使用して生じた事故・故障に対しては、当社は責任を負いません。
-  部品交換、オプション部品装着の際は、取扱説明書の手順通りにおこなってください。誤った手順でおこなうと、けがや故障の原因となります。
-  定期メンテナンス時に通電中にカバー内に手を入れる場合は、本説明書の作業内容に従って作業をしてください。


重要

印刷

-  プラテンを手で動かさないでください。本機に深刻な故障を与える原因になります。
-  本機の前には十分な空間を取り、物を置かないでください。プラテンがぶつかって破損する場合があります。

お願い

-  電源ラインノイズや静電気ノイズなどの、強い電気ノイズの影響を受けない環境で使用してください。強い電気ノイズは本機の誤動作の原因となります。
-  電源電圧の変動は、定格電圧の±10%以内の環境で使用してください。大きな電圧の変動は本機の誤動作の原因となります。
-  電源容量は装置の電力消費量より余裕のある環境で使用してください。電源容量の不足は本機の誤動作の原因となります。
-  雷が発生しているときは電源を切り、電源プラグを抜いてください。雷は本機の誤動作の原因となります。



<商標について>

本文中では、OS 名称を略記しています。また、本文中では、
®マークまたは TM マークを略記しています。

Brother のロゴはブラザー工業株式会社の登録商標です。

Apple、Macintosh、Mac OS、iOS、OS X、macOS、Safari、iPad、
iPhone、iPod、および iPod touch は、米国および他の国々で
登録された Apple Inc.の商標です。

Windows® 10 の正式名称は、Microsoft® Windows® 10
operating system です。(本文中では Windows 10 と表記して
います。)

Microsoft®、Windows® 10 は、米国 Microsoft Corporation の米
国およびその他の国における登録商標または商標です。

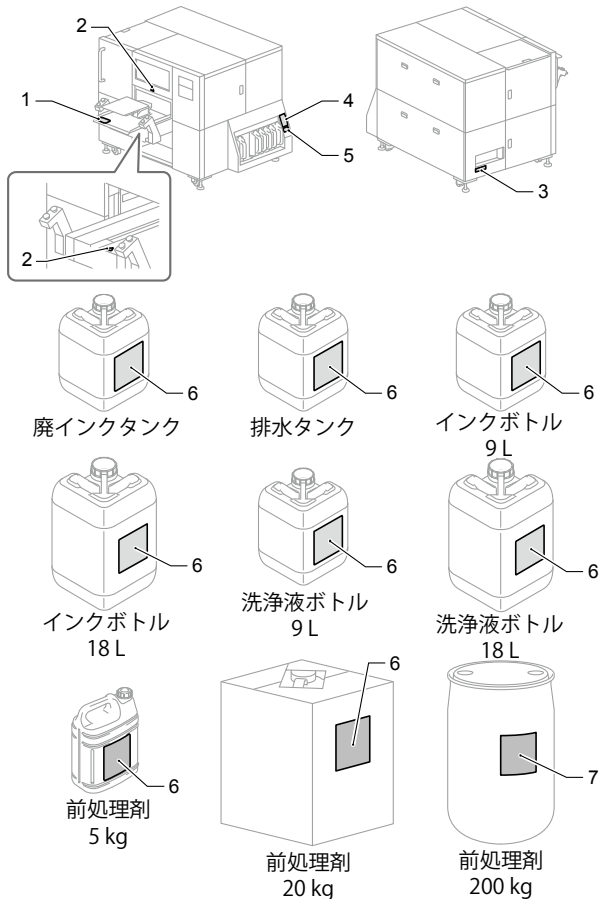
本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の
商標または登録商標です。

本書ならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあり
ます。

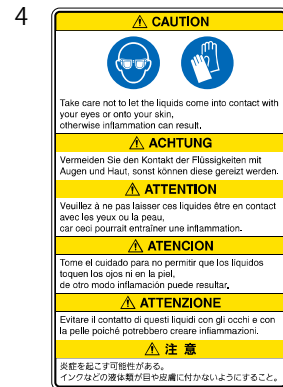
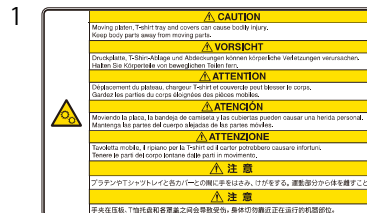
<CE 宣言書について>

ダウンロード先 <https://www.brother.com>

3. 警告ラベルについて

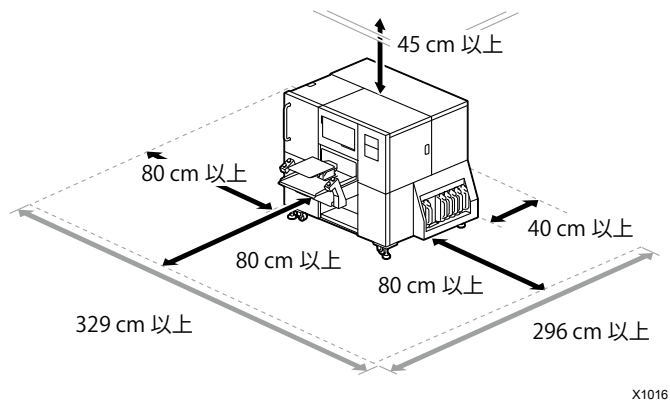


プリンターには、下記の警告ラベルが表示されています。
各警告ラベルの注意事項を守って作業を行ってください。
また、ラベルがはがれたり、読み取れなくなった場合は、お買
求めの販売店にご連絡ください。



設置する

1 設置場所を確認する



- 下記の環境条件に合致していること。

動作環境	温度	湿度
保管時	0°C - 40°C	20% - 85% (結露なきこと)
動作可能環境 ^{*1}	10°C - 35°C	
印刷推奨環境 ^{*2}	18°C - 30°C	35% - 85% (結露なきこと)

電気環境	電源	消費電力
—	単相 200 - 240 V, 50 / 60 Hz	5A 以下

^{*1}：プリンターの運転が可能な環境領域

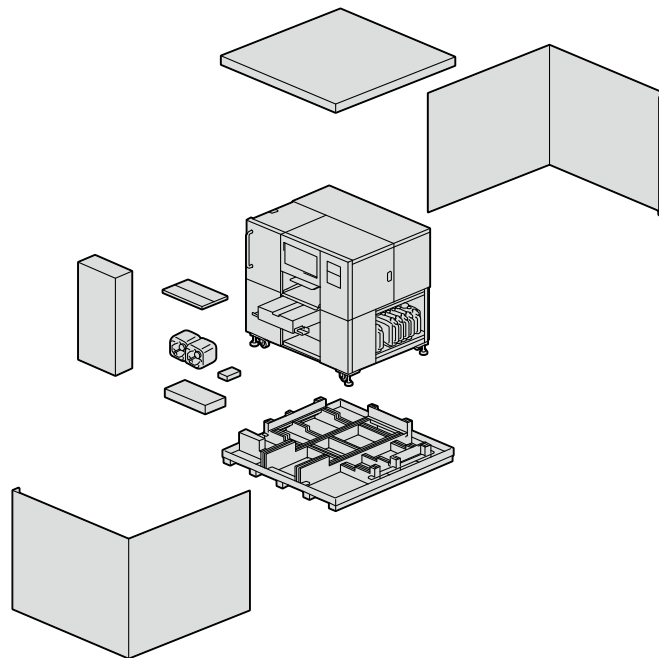
^{*2}：十分な印刷品質が確保できる環境領域

重要

初期導入時に使用するインクボトルについては、事前に本体設置場所へ送付し屋内にて保管してください。
※冬場など外気温が低いときに極端に温度の下がったインクを使用すると、インク導入時にインクが流れにくくなります。

2 開梱する

- 直射日光、ほこりを避けること。
- サイズは 187 cm (幅) × 192 cm (奥行) × 146 cm (高さ) です。質量は 730 kg です。
- 延長ケーブルを使わないこと。
- プリンターの前面と左右側面に作業スペースとして 80 cm 以上のスペースを空け、背面に 40 cm 以上のスペースを空けてください。天井方向には 45 cm 以上のスペースを空けてください。この空間が確保されていないと、修理対応時に周辺の設置物を移動させる、またはプリンターを移動させるなどの作業が必要となります。
- プリンター設置時にプラテン上面に水平器を当て、本体が水平になるように調整すること。

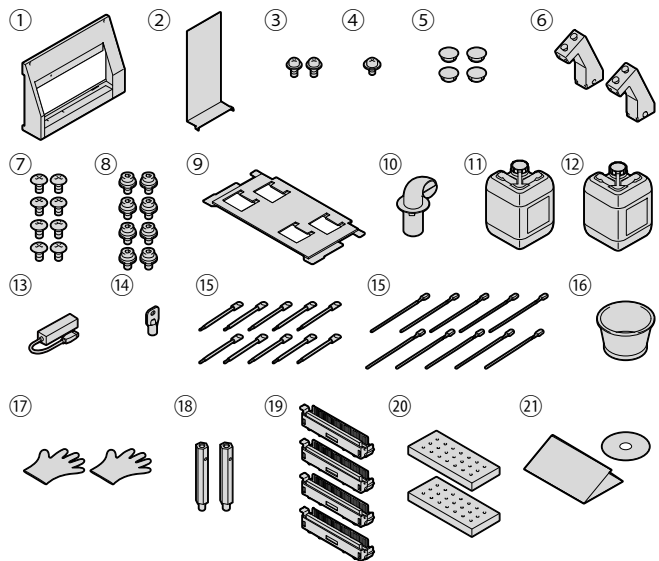


X1067

重要

"P.17 加湿器給水チューブを接続する"が完了するまで、電源を入れないでください。プリンターが故障する原因になります。

同梱部品を確認してください。



- ①メインタンクカバー
 - ②メインタンクカバーS
 - ③メインタンクカバー取り付けねじ (M4) ×2
 - ④メインタンクカバーS 取り付けねじ (M3)
 - ⑤アナキャップクロ ×4
 - ⑥プリントスイッチユニット ×2
 - ⑦プリントスイッチカバー取り付けねじ ×8
 - ⑧プリントスイッチユニット取り付けねじ ×8
 - ⑨キャリッジフォーム
 - ⑩カシツキパイプ R
 - ⑪廃インクタンク
 - ⑫排水タンク
 - ⑬USB ハブ
 - ⑭本体扉鍵 ×6
 - ⑮クリーンスティック R ×10/ クリーンスティック T ×10
 - ⑯洗淨カップ
 - ⑰手袋 ×2
 - ⑱カム固定ピン ×2
 - ⑲ワイパーブレード ×4
 - ⑳フラッシングフォーム ×2
 - ㉑セットアップマニュアル一式
- ※プリントヘッドおよびミストファンフィルターは、出荷時から本体に取り付けられています。

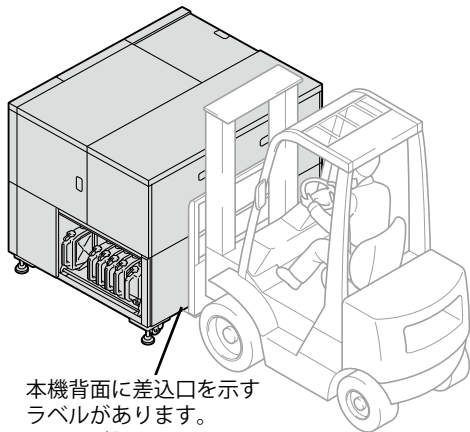


鍵の保管は管理者が行ってください。

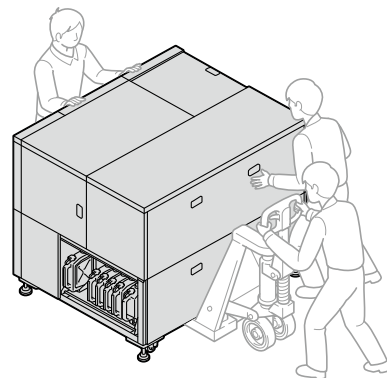
同梱部品の他に、以下のものをご準備ください。

- ・ AC 電源コード
- ・ 洗淨液
- ・ 前処理剤

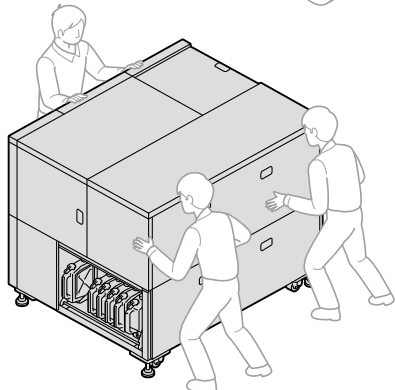
3 運搬する



X1054



X1035



X1034

⚠ 注意

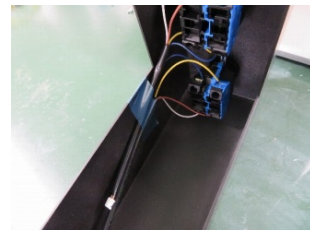
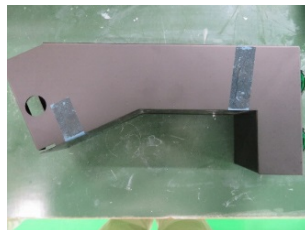
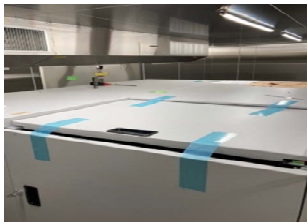
本機のサイズは 187 cm (幅) × 192 cm (奥行) × 146 cm (高さ) です。質量は 730 kg です。運搬・設置の際は、必ず 3 名以上で行い、本機の正しい保持方法に従ってください。本機が転倒して、けがの原因となります。運搬時に本機下のフレーム・キャスター・アジャスターに足を挟まないように注意してください。また、前方を確認し障害物と本機の間にはさまれないように注意してください。けがの原因となります。

🔧 プリンターを組み立てる

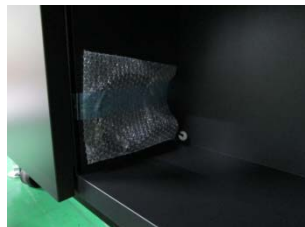
1 保護材を取り外す

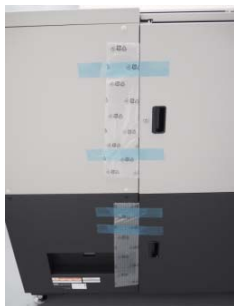
テープ・シートを、すべて取り外してください。

本体



タンクの上に緩衝材





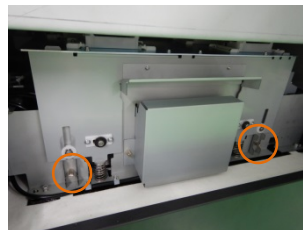
メンテナンス

1.



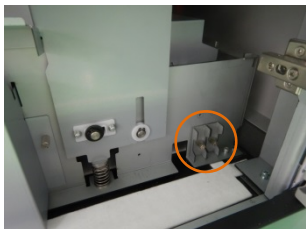
左側面扉上を鍵で開け、扉を開く

2.



マイナスドライバーでキャップ固定板を外す

3.



キャップ固定板をメンテナンスユニットに取り付けて保管する

4.



同梱のカム固定ピンをメンテナンスユニットへ取り付けて保管し、扉を閉じる



参考

カム固定ピンは停電時にキャッピングする際に必要になります。

2 同梱部品を取り付ける

次の手順に従って、同梱部品を取り付けてください。

メインタンクユニット

1.



バンドを外し、チューブを外す

2.

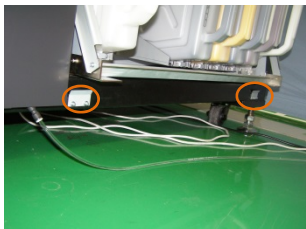


ねじ2本を外す



取り外したねじは、再度プリンターを輸送する際に必要となります。

3.



ねじ4本を緩め、金具を緩める

4.



ストッパーに当たるまでメインタンクユニットを引き出す

5.



同梱のメインタンクカバー取り付けねじ (M4) 2本を仮付けする

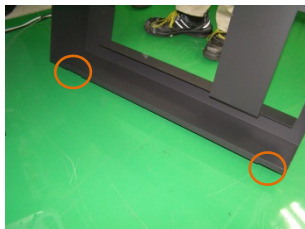
6.



タンクのキャップに付属のバンドが手前に向くように向きを揃え、メインタンクカバーを持ち上げ、タンクのキャップを越えるまで①の方向にスライドさせる

重要 チューブを挟まないように注意してください。

7.



メインタンクカバーの切り欠きを 3.で緩めた金具に差し込む

8.



②の方向にしっかり差し込み、仮付けしたメインタンクカバー取り付けねじ (M4) 2本と緩めたねじ 4本を締める

9.



メインタンクカバーの通し穴 2箇所アナキャップ口をはめる

プリントスイッチ

重要

左右を間違えないようにプリントスイッチユニットを取り付けてください。穴が開いている方がプラテン側になります。

1.



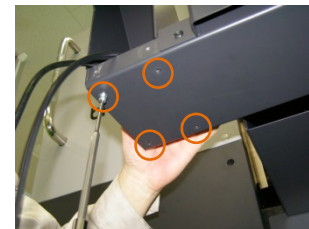
左右を確認する

2.



本体のハーネスを穴に通す

3.



プリントスイッチユニット取り付けねじ



本体下側からプリントスイッチユニット取り付けねじ4本で固定する（トルク：2.0 N・m）

重要

フレームとプリントスイッチユニットでハーネスを挟まないようにしてください。

4.

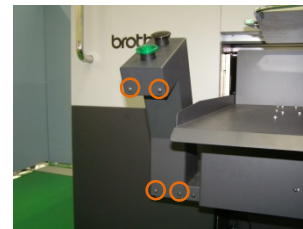


コネクタ 2 箇所を接続し、ハーネスを中へ入れる

5.



プリントスイッチカバー



プリントスイッチカバー
取り付けねじ



カバーを取り付け、プリントスイッチカバー取り付けねじ 4 本で締める
同様にもう一方のプリントスイッチユニットも接続する

重要

プリントスイッチカバーをフレームの手前側にしてねじ締めしてください。

廃インクタンク・排水タンク

1.



左側面扉下を開く



2.



X1073

タンク穴の方向を確認し、ラベルのようにタンクを設置する
設置後、それぞれのチューブをタンクに差し込み扉を閉じる

重要

必ずタンクを奥まで押し込んで設置してください。

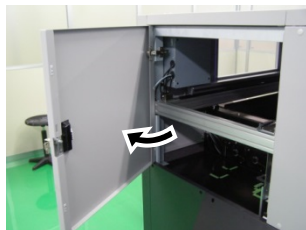
タンクの穴がチューブの真下になるよう設置してください。
タンクの向きを間違えるとタンクを検知しないことがあります。

チューブが折れ曲がらないように注意してください。
廃液が流れず、故障に繋がる恐れがあります。

廃インクタンク、排水タンクのキャップは捨てずに保管をしてください。

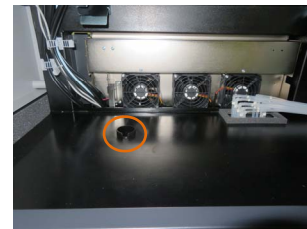
加湿器パイプ

1.



右側面扉を鍵で開け、扉を開く

2.



加湿器パイプを取り付ける



加湿器パイプの凸部分が、プリンタ側のパイプの溝にはまるように装着してください。

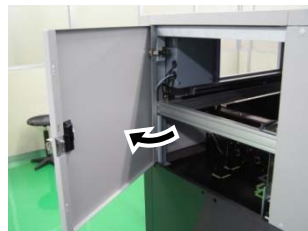
3 キャリッジベルトテンションの調整

重要

キャリッジベルトテンションの調整は室温
18 °C~30 °Cの間で行ってください。

1. 電源を落とす

2.



右側面扉を鍵で開け、扉を開く

3.



キャリッジベルトホルダのボルト 2箇所を緩める



重要

2つのボルト座面と部品の間隙ができるまで緩めてください。

4. キャリッジベルトホルダのボルト (2箇所) を 3.5 N・m で
締める

4 加湿器給水チューブを接続する

使用する水について

純水を使用してください。

重要

水道水などの純水以外の水を使用すると、本体内部に白い粉状の不純物が付着し、本体やヘッドの故障原因となります。

水の供給方法について

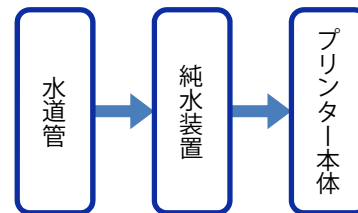
オプション品

- ウォータタンクホキウクミ
- ウォータ T6040 15M
- Lフィッティング 06-06

市販品

- レギュレータ
- 純水設備

水道配管から供給する場合

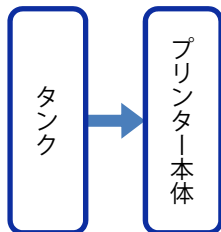


お願い

水道配管から供給する場合は、法令に従い配管してください。

供給圧力を 0.2 MPa 以下になるように、必要に応じてレギュレータを使用してください。

タンクを使用して供給する場合

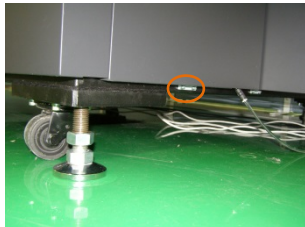


重要	タンクへは純水を入れてください。
	タンクへの給水は、清潔な容器を用いて行ってください。
	タンクはプリンター本体設置場所から 80 cm 程度の高さに設置してください。 高さが不足しているとプリンター本体へ水が供給されなくなる場合があります。
	チューブは床を這わせて配管し、長さは 15 m 以下にしてください。チューブの高低差は 15 cm 程度になるように配管してください。
	1 つの流路につき、L フィッティング 06-06 は 3 個までとしてください。

重要	チューブには十分な強度を有したケーブルカバーを必ず装着してください。 チューブが折れたり、切れてしまうと水が供給されなくなり、床に水が漏れる可能性があります。
	チューブは曲げ半径が 5cm 以上となるように配管してください。 曲げ半径が小さいとチューブが折れる可能性があります。
	配管時にチューブが折れた際には折れた部分は使用しないでください。
	オプション品の加湿器給水チューブは水道配管からの配管には使用しないでください。
	チューブは新品を使用してください。 チューブ内に水が残っているものを使用すると、水が供給されない可能性があります。
	タンクのキャップは緩めて使用してください。
配管チューブを抜き差しする際には、コックが「閉」になっていることを確認してから行ってください。タンク内の水が流れてくる場合があります。	
1 カ月に 1 回程度、給水タンク内の中を確認してください。異臭・変色が見られる場合はタンク内部を清掃してください。	

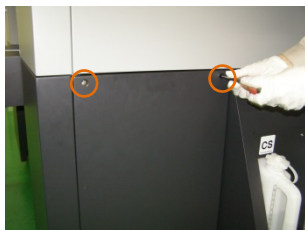
加湿器給水チューブを接続する

1.



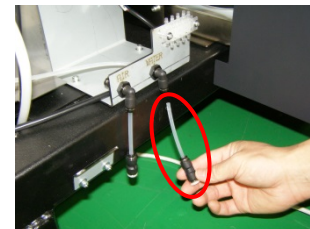
本体右側面左下のカバーのねじ2本を緩める

2.



ねじ2本を外し、カバーを外す

3.



※接続口径 4mm のチューブを使用するときは外す。

WATER と印字のある差し込み口に加湿器給水チューブを差し込む

お願い

奥まで差し込んでください。



接続可能なチューブは、外径 4mm または 1/4 インチのチューブです。

取り外したカバーを取り付け、ねじを締めつけキャップを取り付ける

重要

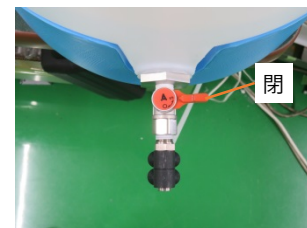
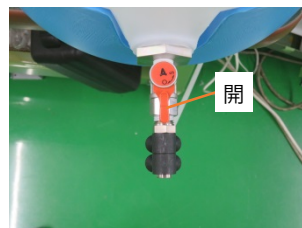
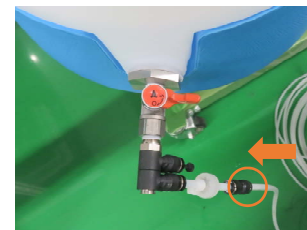
チューブを挟まないように注意してください。

加湿器給水チューブを抜くとき



開放リングを押してロックを解除し、チューブを抜く

タンクを使用する場合



加湿器フィルターを装着後、チューブを差し込み、コックを開ける

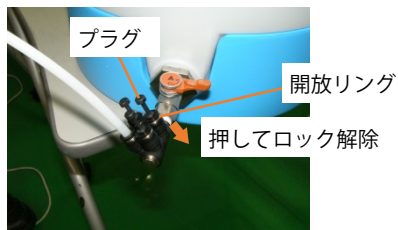
お願い

チューブは奥まで差し込んでください。

タンクへチューブを接続する際にはコックが「閉」になっていることを確認してから行ってください。

タンクには 8 割程度まで水を入れてください。

チューブやプラグを抜くとき



開放リングを押してロックを解除し、プラグを抜く

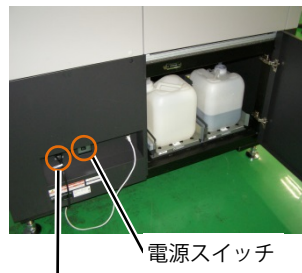


参考

プリンターを複数台使用するときにはプラグを抜いてチューブを差し込んでください。

プラグは固いことがあるため、注意して抜いてください。

5 電源を投入する




電源コード挿入口

電源コードを電源コード挿入口に差し込み、コンセントにつなぎ、各種扉、カバーを閉じた状態でプリンターの電源スイッチを入れる

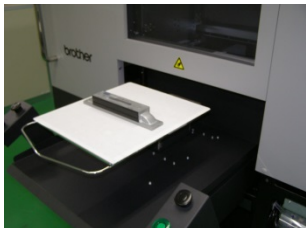
重要

プリンターが適切にアース接続されていることを確認してください。

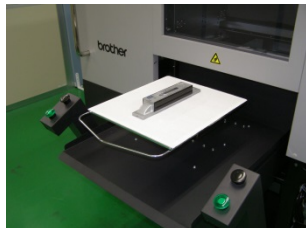
6 水平度を調整する

1.  を押し、プラテンを手前側に移動する

2.



水平器を当てる



3.



脚（4箇所）を固定している下側のナットを回転させ、水平を調整する

重要

フレーム底面からのアジャストの飛び出し量は125 mm 以下になるようにしてください。

4.



水平が調整できたら上側のナットを上に向かって締める

重要

すべて固定したら、再度水平器で水平を確認してください。

7 インク・洗浄液を補充する

プリンターの電源を ON にし、プリンターが待機状態において操作してください。
新しいファームウェアがある場合はバージョンアップを行なってください。



注意

インクを補充する際は、ビニール手袋、保護めがねを着用してください。

重要

白インクは補充前に攪拌してください。
詳しくは取扱説明書を参照してください。



参考

白インクの攪拌時には、脱落防止のため、IC スティックを補充用インクボトルから外してください。

1)  →[インク補充]→補充したいカラー・洗浄液を選択→



2) 補充する色と同じ色の IC スティックを挿入→ 



参考

違う色の IC スティックを挿入すると、エラーが表示されます。

3) インク・洗浄液を補充する



重要

補充する際には、6 の上の目盛線を超えないようにし、白インクと洗浄液の場合は 6 の下の目盛線よりも上、カラーインクの場合は 4 の下の目盛線よりも上まで補充してください。

4) 画面の指示に従って作業する

重要

インク・洗浄液の補充が完了したらタンクのふたを必ず閉めてください。

使用したコックはインクをウエスで拭き取り、ポリ袋などに密閉して保管してください。
付属のコック以外の漏斗などは使用しないでください。インクの汚染や変質を発生させ、プリンターが故障する恐れがあります。



重要

補充用インクボトル・洗浄液ボトルに付属のICスティックを紛失しないよう注意してください。



参考

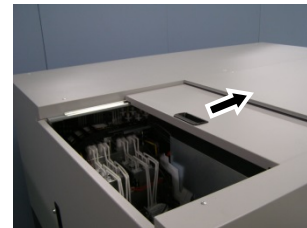
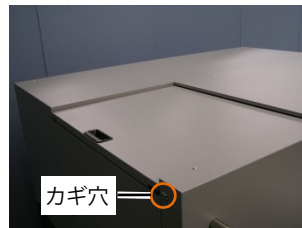
IC スティックは補充用インクボトル・洗浄液ボトルの持ち手部分に貼り付けて保管してください。

廃棄物は、法令に従い処理してください。

8 ワイパーを取り付ける

1. **MENU OK** → [メンテナンス] → [メンテ部品清掃交換] → [メンテナンスユニット部品の交換] → **MENU OK**

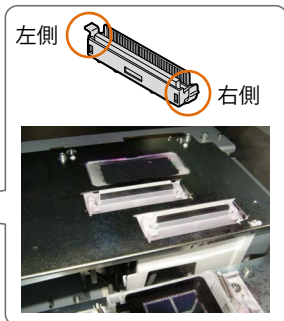
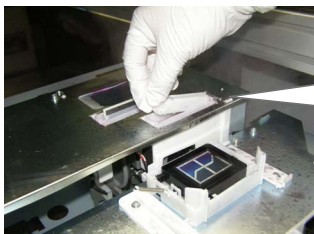
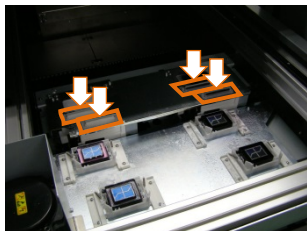
2.



左側面扉上と天面扉を鍵で開け、扉を開く

9 フラッシングフォームを取り付ける

3.



ワイパーのツメを左側にして持ち、メンテナンスユニットに右側から差し込む X1052

重要

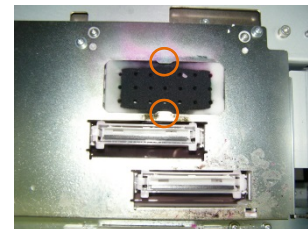
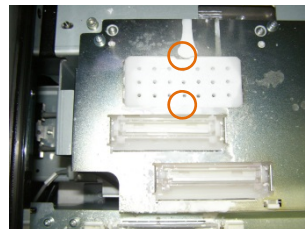
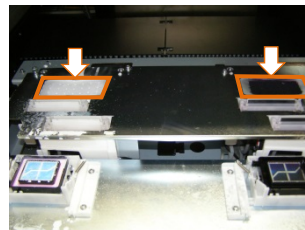
ワイパーの取付方向を間違えないようにしてください。

ワイパーを押し込み、左右の突起がしっかりとハマっていることを確認してください。



参考

完成品検査によるインク汚れがある場合があります。



フラッシングフォームをメンテナンスユニットに取り付ける

重要

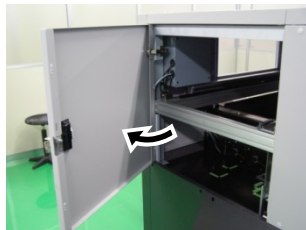
組み付け後、メンテナンスユニットの縁より上にフラッシングフォームがはみ出していないことを確認してください。はみ出しているとノズルと干渉して不吐出の原因となる恐れがあります。

10 キャリッジフォームを取り付ける

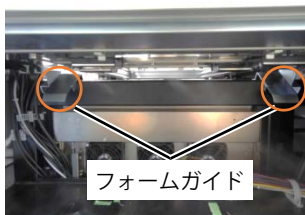
1.



右側面扉を鍵で開け、扉を開く

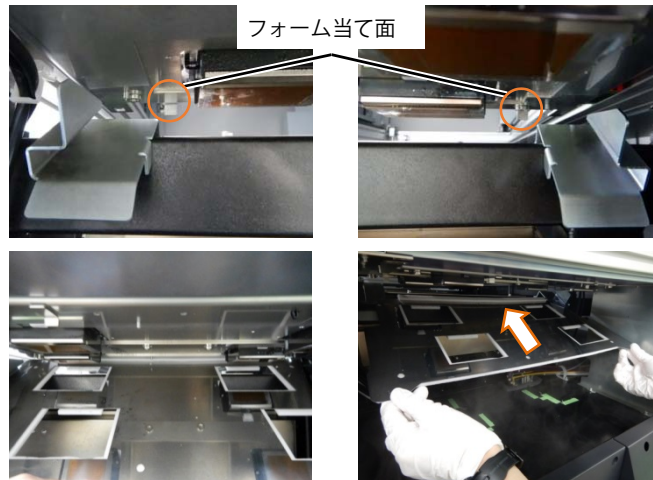


2.



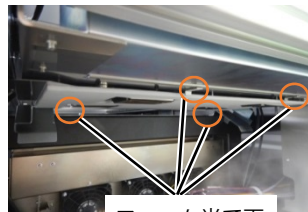
キャリッジフォームをフォームガイド斜め面に乗せる

3.



キャリッジフォームをガイドの斜め面に沿って矢印方向に移動させ、当て面（2箇所）に接触するまでキャリッジフォームを移動させる

4.

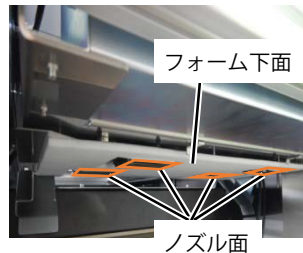


キャリッジフォームを回転させ、マグネットに取り付ける
キャリッジフォームがフォーム当て面に乗り上げていないことを確認する

重要

キャリッジフォームをヘッドのノズル面に接触させないように注意してください。



5.



フォーム下面よりノズル面が下にあることを確認し扉を閉じ、
画面に従ってプリンターを待機状態に戻す



11 言語を設定する

プリンターが待機状態において操作してください。

- 1)  → [Language] → 言語を選択 → 
- 2) 電源ボタンを押して、電源を OFF にする

12 インクを導入する

プリンターの電源を ON にし、プリンターが待機状態において操作してください。

- 1)  → [メンテナンス] → [初期インク導入] → [すべてのヘッド]
- 2) 画面の注意文に従って  (120 分ほどかかり、18°C未満の環境ではさらに 30 分ほどかかります)
- 3) 待機状態に戻ったら完了

PC と接続する







Windows の操作をもとに記載しておりますが、Macintosh でも使用可能です。
詳しくは取扱説明書を参照してください。

1 ドライバーをインストールする

- 1) 当社ホームページより ZIP ファイルをダウンロードし、解凍する
- 2) 「setup.exe」をダブルクリック→インストーラーを起動
- 3) 画面の指示に従って操作
- 4) インストール後、PC を再起動

2 LAN で接続する

プリンターIP アドレスの設定


- 1)  → [プリンター設定] → [IP アドレス設定] → 
- 2)  → [自動取得する]、[手動設定する]のいずれかを選択 → 



[自動取得する]を選択した場合は、自動取得後に待機画面へ戻ります。

IP アドレス設定
自動取得する
手動設定する

[手動設定する]を選択した場合

- 3) ◀ / ▶ を押して変更する位置を選択
- 4) ▲ / ▼ を押して数値を設定
- 5)  を押すと値が確定し、[IP アドレス]、[サブネットマスク]、[デフォルトゲートウェイ]の順に画面が移行する



画面は一例です。

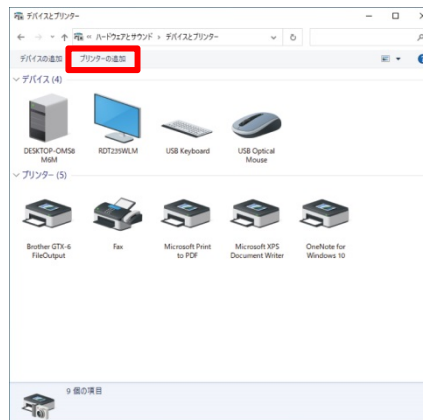
IP アドレス設定
IP アドレス
◀ 1 92.168.000.001 ▶
OK でサブネットマスク画面へ

IP アドレス設定
サブネットマスク
◀ 2 55.255.255.000 ▶
OK でゲートウェイ画面へ

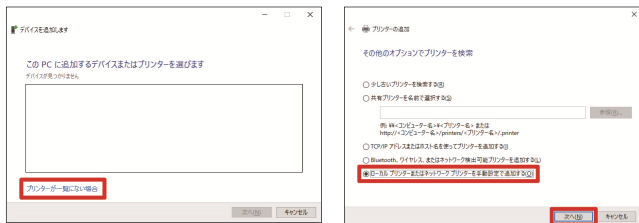
IP アドレス設定
デフォルトゲートウェイ
◀ 0 00.000.000.000 ▶
OK で設定します

LAN 接続の設定

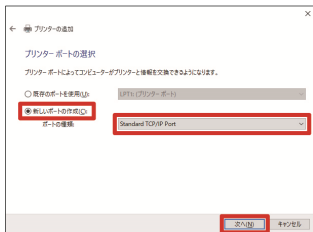
- 1) PC とプリンターを LAN ケーブルでネットワークに接続し、プリンターの電源を ON にする
- 2) [設定]→[デバイス]→[デバイスとプリンター]
- 3) [プリンターの追加]をクリック



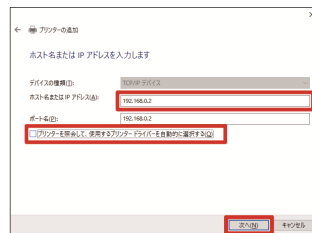
- 4) [プリンターが一覧にない場合]→[ローカルプリンターまたはネットワークプリンターを手動設定で追加する]を選択→[次へ]



- 5) [新しいポートの作成]を選択→[ポートの種類]で[Standard TCP/IP Port]を選択→[次へ]



- 6) [ホスト名または IP アドレス]に、プリンターの IP アドレスを入力→[プリンターを照会して、使用するプリンタードライバーを自動的に選択する]にチェックが入っていることを確認する→[次へ]



使用するプリンタードライバーを自動的に選択できた場合は、手順 7) ~11) を省くことができます。自動的に選択できなかった場合は、手順通り作業を行ってください。

プリンターの IP アドレスを自動取得で設定した場合は、事前に本体の IP アドレスを確認しておく必要があります。本体のメニューから[通信設定の確認]>[IP アドレス]を選択することで確認できます。詳しくは、取扱説明書の「7-22. 通信設定の確認」を参照してください。

DNS サーバーをご利用の場合は、IP アドレスの代わりにホスト名とドメイン名を入力することができます。ホスト名は、取扱説明書の「7-22. 通信設定の確認」を参照して入力してください。ドメイン名は、お客様の情報管理者にお尋ねください。

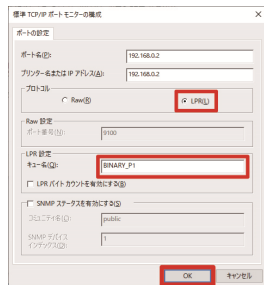


参考

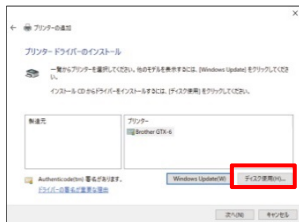
7) [デバイスの種類]で[カスタム]を選択→[設定]



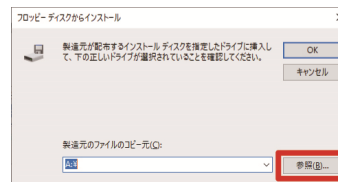
8) [プロトコル]で[LPR]を選択→[LPR 設定]の[キュー名]に「BINARY_P1」と入力→[OK]→[次へ]



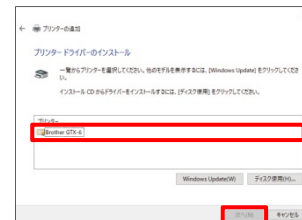
9) [ディスク使用]をクリック



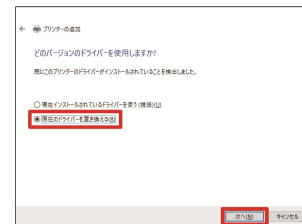
10) [参照]→インストーラーの中の「64bit_OS」フォルダを選択→[OK]→[次へ]



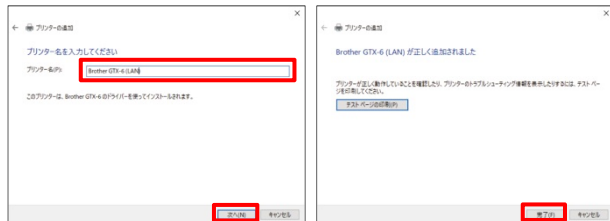
11) 選択したフォルダのプリンタードライバーの一覧が表示されているか確認→[次へ]



12) [現在のドライバーを置き換える]を選択→[次へ]



13) [プリンター名]を入力→[次へ]→[完了]



調整する

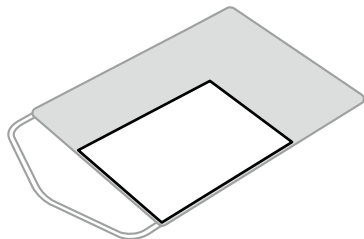
1 ノズルチェックパターンを実施する

- 1) プラテン高さが「A」の位置になっていることを確認する



プラテンは、購入時に同梱されているプラテン (14" x 16" / 356 x 406mm) を使用してください。

- 2) A4 またはレターサイズの白い紙をイラストのように置く (前処理済みの T シャツでも可)
紙が浮き上がりそうなときは、テープで隅を固定する



X1032

- 3) プリンターの本体画面を操作





→[テスト印刷]→[ノズルチェック カラー]→



→プリントボタン2つを同時に長押しする

- 4) 印刷が完了し待機状態に戻ったら、A4 またはレターサイズの黒い紙あるいは透明のシート (OHP シートなど) を、手順2と同様にセットする (前処理済みの黒などの濃い色の T シャツでも可)

- 5)  →[テスト印刷]→[ノズルチェック 白]→  →プリントボタン2つを同時に長押しする

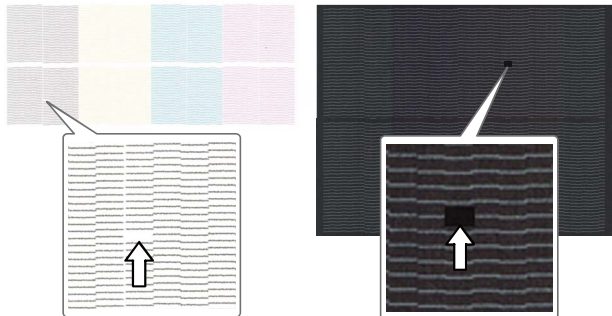
- 6) 両方のノズルの印刷結果を見て、問題を判定
矢印の箇所のように線が途切れている場合、不吐出の問題があります。





白側の印刷結果の線が薄い場合でも、白インクは同じ位置に複数のノズルで吐出するため、品質に影響を与えません。

ノズルチェックパターンの下部には、以下の内容が印刷されます。
シリアル番号 / ファームウェアのバージョン / 印刷時の日付 / 時刻 / 温度 / 湿度 / 印刷枚数

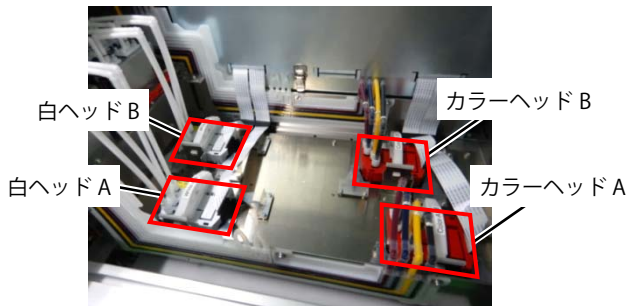
各ノズルチェックパターンの横には、該当ヘッドの名称 (Head A、Head B) が印刷されます。



X1033

7) 問題があった場合、ノーマルクリーニングを実施する
プリンターが待機状態において、を押す→問題のある
ヘッドを選択→ 

8) 再度ノズルチェックパターンを実施
問題が解決しない場合はお買い求めの販売店へご連絡くだ
さい。



2 プリントヘッドの調整を行う

- 1) PC とプリンターを LAN ケーブルで接続し、PC 側で「Brother GTX-6 Tools」→「GTX-6 Maintenance」を起動
- 2) A4 またはレターサイズの紙数枚（黒い紙あるいは OHP シートなどの透明なシートと白い紙）、紙を固定するテープ、前処理済みの黒などの濃い色の T シャツを用意する



参考

前処理の手順については、取扱説明書を参照してください。

- 3) 「GTX-6 Maintenance」の画面の指示に従って、プリントヘッドを調整する。

	メニュー名	用意するもの
1	[ヘッド交換後の初期設定]	—
2	[カラー2 ヘッド間の色調整]	白い紙
3	[吐出タイミングの調整]	黒い紙あるいは透明のシート（OHP シートなど） 白い紙
4	[同色 2 ヘッド間の位置調整]	黒い紙あるいは透明のシート（OHP シートなど） 白い紙
5	[プラテン送りの調整]	白い紙
6	[白とカラーの位置合わせ]	黒い紙または前処理済みの黒などの濃い色の T シャツ
7	[ノズルチェックパターンに表示する時刻の設定]	—
8	[白インク循環 予約時間の設定]	—
9	[加湿スケジュールの予約時間の設定]	—

メンテナンス一覧

印刷品質を保ち、製品を長くご使用いただくためには、下記のメンテナンスが必要です。
詳しくは取扱説明書を参照してください。

メンテナンス時期	内容	エラー／ ワーニング表示
印刷開始前	ノズルチェックパターンの印刷（プリントヘッドの確認）	—
エラー／ワーニングが 表示されたとき	廃インクの確認・処理	○
	排水の確認・処理	○
	インクの補充	○
	洗浄液の補充	○
	ノズルガード、吸引キャップの清掃	○
	ワイパーの交換、フラッシングフォームの交換、 キャップフォームの交換、キャリッジフォームの交換	○
	ミストファンフィルターの交換	○
汚れたとき	ヘッドクリーニング	—
	白インク循環	—
	プリンター内部の清掃	—
	プラテンシートの交換	—



本製品の使い方やアフターサービスについてご不明の場合は
お買い上げの販売店または下記「ガーメントプリンター専用ダイヤル」までお問い合わせください。

■お問合せ先

ブラザー販売株式会社

〒467-8577 名古屋市瑞穂区苗代町 15-1 TEL: 0570-074-116 (ガーメントプリンター専用ダイヤル)

ご利用時間 受付時間／平日 (月曜日～金曜日)

9:00～12:00・13:00～17:30

休業日／土曜日、日曜日、祝日および当社指定休日

*製品改良のため、本書の内容の一部がお買い上げの製品と異なる場合がありますのでご了承ください。

ブラザー工業株式会社 <https://www.brother.co.jp/>

〒448-0803 刈谷市野田町北地藏山 1 番地 5 TEL:0566-25-5031